



みの〜れ&Myuコラボレーション

全国からファンが押し寄せる!!
みの〜れが誇る至極のエンターテイメント。
語り草となったあのシリーズが3年ぶりに新作!!

ママの人柄に惹かれ
今宵も“スナックあけみ”で
グラスを傾ける…
歌と芝居で綴る
小粋なエンターテイメント。

ここで逢えたら… vol.04

本公演まで追っかけ取材!! - 第1弾 -



『ここで逢えたら…』連動企画「作品とともにスタッフも創り上げる!」

舞台育成ワークショップ

【照明コース】 2013.5.21 Minole

自分たち役者が舞台上立つと、当たり前のように照明があたります。そんな当たり前を感じていた照明による効果や仕組みを、自分でも学んでみたいと思い、このワークショップに参加しました。光の方向、色にも意味があり、その明かりによって舞台は様々に変化し表情豊かになります。単に「観せる」明かりではなく「魅せる」明かりです。そんなことを改めて感じました。座学だけではなく、実際に『ここで逢えたら…vol.04』の舞台作品を通して学ぶ事ができるので、照明を含めどんな舞台になるのか今からとても楽しみです。

〈演劇ファミリーMyu 柴山 真理子〉

小美玉市四季文化館みの〜れ風のホール

2013年 9月 28 (土) 29 (日)

入場料 1,200円 (1drink付・全席指定)



※座席は5〜6名様用の円卓となります。
※未就学のお子様は入場できません。
発売開始: 7月28日(日)10:00~
プレイガイド: みの〜れ TEL0299-48-4466
主催: 小美玉市、四季文化館企画実行委員会
みの〜れ住民劇団「演劇ファミリーMyu」
ボランティア協力: みの〜れ支援隊 協賛: 株式会社コントレ

※開場はいずれも開演の30分前
Cast 柴山真理子 筑内雅明 新井良和
武石千絵子 加藤彩子 小池伸二
Band 畠井伸子(Key) 久保浩(Sax,Fl)
太田剛(Gt,Bass) 川又寿一(Dr,Perc)

インターネットでCM放映中
YouTube [ここで逢えたら…](#) 検索

REPORT

小美玉市文化協会美野里支部で初のクラシックコンサートを企画!

岡田 渉 コンサート

2013.6.2 Minole

三週にわたって、みの〜れ会場・アピオス会場・コスモス会場で開催された小美玉市文化協会祭が盛況の内に終わりました。各会場では、絵画・書道・写真・生け花・パンの花などの展示がありお客様の目を楽しませていました。蕎麦打ちやフラワーアレンジメント、茶道教室など体験型の

イベントもあり、大勢の参加者で賑わいました。また、みの〜れ会場では文化協会美野里支部が初となるクラシックコンサートを企画し、「岡田渉室内楽コンサート」を開催。来場されたお客様は迫力ある生の演奏に酔いしれていました。
〈みのんぱ編集局 小原 エミ〉



PICK UP

映画サロン なつかしの名画座

深作欣二監督 没後10年「蒲田行進曲」

なつかしの名画座初!昭和50年代の映画「蒲田行進曲」を上映します。当日は特別に、いばらき映像文化振興協会の谷田部智章さんのご協力で、会場までの通路に「蒲田行進曲」の監督である深作欣二(水戸市出身)作品のポスターが並び、皆さんをお迎えします。深作監督のファンである谷田部さんは、上映後の余韻を楽しみ語り合うサロンにも参加して下さる予定です。今年は深作監督の没後10年にあたり、サロンも盛り上がること間違いなし!「ヤス上がってこい」の名台詞、あの伝説の階段落ちをぜひ、スクリーンでお楽しみください。
〈みのんぱ編集局 野手 利江〉



▲「なつかしの名画座」実行委員の塚田忠男さんもオススメ!!

蒲田行進曲

整理券絶賛配布中!!
とき 平成25年7月21日(日) 13:30開場 14:00上映
入場無料 (要入場整理券 お一人様2枚まで)
全席自由 先着150席
ところ 四季文化館(みの〜れ)風のホール



Minole Volunteer

- ◆art minole
- ◆Minole Develop School

出頭 朋子 さん

みの〜れが自分の殻を破ってくれる。

出頭さんがみの〜れ支援隊「art minole (デザイナー集団)」に所属して5年。今は年間で1・2本のチラシをデザインしているそうです。特に思い出に残っている作品は二つ。一つは『第23回国民文化祭・いばらき2008 ジャズフェスティバル』のチラシ。「和・浮世絵・赤と黒の基調」というイメージで作ってほしいと提案を受け、そこを大事にしてどうデザインするか。それを考えるのがとても楽しく、出来上がったときはとても感慨深かったそうです。もう一つは、みの〜れ10歳を記念して作られた本、『まちづくり編集会議』の表紙デザイン。「みの〜れでスイッチが入った人」

「みの〜れの歩み」という本の内容が、表紙を見ただけで読者に伝えることを意識したそうです。「自分のデザインが本としてずっと残ることは不思議な感じもしますし、少し恥ずかしくもあります」と照れながらも嬉しそうに話してくれました。「みの〜れに関わるようになったのは、知り合いに誘われたのがキッカケ。みの〜れ10歳記念事業に自分から積極的に関わったことで、少しずつ成長できているように感じています。まさにスイッチオン!ですね。出頭さんの笑顔から、みの〜れの輝く未来を垣間見ることができました。〈みのんぱ編集局 貝塚 勇〉

出頭さんが表紙デザイン!!

まちづくり編集会議

〜住民主導の文化センターにどう人たちの物語〜

Switch on!

みの〜れ物語制作委員会 (株)



今から10年前、まちに文化センターができました。その名は小美玉市四季文化館「みの〜れ」。ここは魔法の箱でした。人々の出会いはみんなのココロの扉を開き、そこにつどう人たちが、人と人をつなぐ物語をつくりだし、新たな地域文化が生まれてきています。

全国の書店・インターネットで絶賛発売中!

まちづくり編集会議

〜住民主導の文化センターにどう人たちの物語〜

今から10年前、まちに文化センターができました。その名は小美玉市四季文化館「みの〜れ」。ここは魔法の箱でした。人々の出会いはみんなのココロの扉を開き、そこにつどう人たちが、人と人をつなぐ物語をつくりだし、新たな地域文化が生まれてきています。なぜみの〜れに人が集まるのか?住民主役の文化センターの物語がこの中にたくさん詰まっています。

- ◆定価 1,890円
- ◆みの〜れ窓口販売特典
- ①プライスダウン (値引き)
- ②みの〜れテーマソングCD

絶賛発売中!!